

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489



『一年前と違うあなたに』

校長 木村 英明

17日に13名の卒業生を送り出し、24日に修了式を行い、今年度の全ての教育活動を終えることができました。あらためて今日まで本校の教育活動にご理解とご協力をいただいた皆様に感謝を申し上げます。有難うございました。



17日の卒業証書授与式の本番は感動的なものでした。最後に全校児童による『スマイル アゲイン』の歌声が体育館中に響いた時は、まさに「学び合い高め合う子どもの育成」という今年度の重点教育目標達成に向けての取組が結実したように思えました。

実は、その本番の前日16日に卒業証書授与式の総練習がありました。その総練習が終わってあらためて練習内容を振り返る際に、その場にいた教師全員でスタンディングオベーションという形で子どもたちの参加の姿勢を評価しました。さすがに子どもたちはキョトンとした顔をしていましたが、その後の終了の挨拶の時には誇らしげな顔をしていました。

評価するという行為は実は結構難しいことです。評価する側が、「きちんとできて当たり前」と思えば、その子なりに頑張った内面は見えきません。また、過去の子どもの姿をしっかりと胸に刻んでおかなければ、その子どもの成長も見えきません。

卒業式当日の朝の職員室。一人の教師がしみじみと呟きます。「〇〇君は入学式の時、恥ずかしがってなかなか参加できなかったんだよね・・・それが今は立派になって」とその子の6年間の成長を振り返ります。きっと、当日会場にいた保護者の方々も家族だからこそ記憶している幼少期のお子様の姿を思い出して、お子様の成長を確認されていたのではないのでしょうか。

現在は数値目標に対する達成度という形で、教育の成果を数字で皆さんに知っていただくような工夫をしている学校が多くなりました。本校もそのひとつです。しかし、その数字だけでは皆様にお知らせできない部分もあります。例えば前述した教師のように子どもの未熟な部分を焦らずに少しずつ少しずつ成長するのを見てあげる姿勢も、なかなか数字では表現できにくいものです。

そして、一年を終える今、数字で一番表現できないものを考えると、それは「親の愛情」だと私は思います。そして今のお子様の姿が一年前のお子様よりも成長しているとも確信しています。数字では表せないその親の大きな愛情でお子様の今年一年の成長を確認し、褒めていただければ幸いです。

※スタンディングオベーション：演奏会やスポーツなど観客が立ち上がって拍手を送ることである。素晴らしい演奏や演技、プレーに感動した観客による最大限の賛辞である。

平成28年度檜山管内教育実践表彰受賞



江差町教育委員会
太田 誠 教育長

北海道教育庁
檜山教育局
毛利 薫 局長

3月13日(月)に、学校力向上に関する総合実践事業の実践校として取り組んできたこと、近隣校と連携した研修や檜山管内全体の学校力向上における先駆的な役割を果たし、大きな成果を上げたこと等により、南が丘小学校が、平成28年度檜山管内教育実践表彰を受けました。

子どもたちの努力はもちろんのことですが、保護者の皆様や地域の方々の協力があって受賞できたと考えております。この受賞の名に恥じないように、職員一同気持ちを新たに、今後も本校の教育活動を進めていく所存です。

児童総会より



児童会役員選挙より



1日の児童総会では、児童会や各委員会から今までの活動の振り返りと次期児童会への要望などが出されました。6日には次期児童会役員選挙も行われ、児童会も平成29年度への準備が始まりました。

平成29年度 前期児童会

会 長	5年	さん
副会長	4年	くん
書 記	5年	くん
書 記	4年	くん
書 記	3年	さん

ぬりえコンテストより



なわとびコンテストより



1年生が「なわとびコンテスト」(7日)と「ぬりえコンテスト」(9日)を企画し、当日司会やルール説明などの役割を持ってコンテストを進めました。全校で活気あふれる時間を過ごすことができました。

《南小ネットトラブル防止三か条》

1. スマホや携帯等(DS等通信型ゲーム機を含む)を持たせる場合は、必ず、ルールや約束を決め、守れないときは使用を制限する。
2. 夜9時以降は、目の届く場所に置かせるなど、保護者が預かるようにする。
3. 有害サイトを制限するフィルタリングサービスを必ず受ける。

みんなで育てる《えさしっ子運動》

- ㊦が おであいさつ
- いい気分
- ㊦わ やか習慣
- 早寝早起き朝ご飯
- ㊦っ かりかり守る
- ゲームとスマホの時間とルール



感謝の気持ちを込めて… 6年生を送る会

1年「演奏&わらべ歌」



2年「イントロ ドン！」



3年「どこでしょうクイズ」



全校の中心になって活躍した6年生に対し、自分たちで考えた表現の仕方でも「感謝」の思いを伝えました。学年毎の発表だけでなく、実行委員会で考えた全校ゲーム「じゃんけん列車」もありました。参加したみんなの心が一つになり、笑顔が溢れ、思い出深い時間を過ごすことができました。

4年「対決クイズ」



5年「ものあてゲーム」



「6年生のあいさつ」



第59回卒業証書授与式 はばたけ未来へ！



3月17日(金)江差町長 照井 誉之介様 江差町教育会委員 高岡 広明様 はじめ来賓及び保護者の皆様のご臨席を賜り、第59回の卒業証書授与式が、心地よい緊張感の中、盛大に挙行されました。そして、修学旅行やスキー遠足などたくさんの思い出を胸に、13名の卒業生がこの学舎を巣立っていきました。

運動会や学習発表会、フレンズ班遠足など学校行事はもちろんのこと、入学時期の1年生のお世話、児童会や委員会活動と何事にも真剣に取り組んできた6年生です。ここ一番では、必ずリーダーシップを発揮してくれました。

木村校長先生から手渡された卒業証書。一人一人がしっかりと受け取り、壇上でこれまでの小学校生活を思い出しながらも、力強く将来に向けたメッセージを述べる姿は自信に満ちていました。在校生も精一杯の声で呼びかけや歌で卒業生に伝えていました。

4月から中学校で、そして南が丘小学校で、それぞれが力強く一歩を踏み出してくれることを大いに期待しています。

保護者の皆様、そしてご来賓の皆様、最後まで卒業証書授与式を見守っていただき、ありがとうございました。これからも子どもたちのことをよろしくお願いたします。

〔卓球のラケットと交換〕PTA研修委員の活動として



PTA研修委員の方々が、ベルマークの点数と追分カードについている教育・福祉・環境券を整理しました。今回ベルマークの点数分を使って、卓球用のラケットと交換することにしました。先日写真のようなラケットが学校に届きました。子どもたちと大切に使う予定です。追分カードの活用については、現在検討中です。

〇ベルマークと追分カードについている教育・福祉・環境券の協力を今後ともお願いします。

全員合格～漢字コンクールより～

チャレンジタイムの時間を使い、漢字の定着が図られているかを漢字コンクールとして実施したところ、見事全員合格しました。みんな座布団が3枚目になりました。4月から進学・進級する学年でも、目標を持って努力していきましょう。



学校評議員会議より～今年度を振り返って～

15日(水)に、校長室において学校評議員会議を開きました。PTA会長にも出席して頂き、学校評価会議としても行いました。学校からは、今年度の学校全体の取組についての概要と学校力向上の総合実践事業の取組、学校評価に関する話をさせていただきました。

出席された方から、不審者による事件が報道される昨今、挨拶にも気を使うようになってきたことや子どもの体力について話題に出されました。特に子どもたちの体力について、報道で、檜山は北海道でダントツに高い結果であることが紹介されたことから、「南が丘小学校の子どもたちはどうなのだろう。」と子どもたちの体力について話題になりました。

数年前、檜山の子どもたちの体力は決して高いものではなく、「学校での取組や地域での少年団活動の活発化など時間をかけて努力してきた成果が現れたのではないか。」と話が落ち着きました。これからの学校教育や少年団活動等では、「結果を出すために活動がエスカレートし、休日の子どもの時間の取り合いにならないよう配慮していきましょう。」と皆さん共通の思いをもち会議を終了しました。

お世話になりました ー退職者・転出者の紹介ー

本日、子どもたちとのお別れの式(離任式)を行いました。この度、退職・転出する先生方より保護者の方々並びに、地域の皆様に、お別れのご挨拶を申し上げます。

本多 宏至 教頭(乙部町立栄浜小学校へ)

この度、乙部町立栄浜小学校へ校長として異動することとなりました。本校では、27年度～28年度の2年間という期間でしたが、多くの貴重な経験を思い出させていただくことができました。

温かい地域と保護者、一生懸命な職員、そして礼儀正しく素直な子どもたちに囲まれて、ほんとうに幸せな2年間でした。南が丘小学校で得た大きな財産を大切に、新任地においても謙虚に努力していきたいと思っております。誠にありがとうございました。



河野 美子 教諭(退職)

南が丘小学校で支援員として2年間、時間講師として7年間の長きにわたり勤めさせて頂きました。その間、保護者の皆様には、大変お世話様になりました。特に、親子レクで調理の手伝い、畑での芋掘り、椴川の川登、雪上での宝探し、そして、飲み会と楽しい思い出を頂き、有意義な日々でした。

南小の可愛い子どもたちからは、子どもならではの発想の豊かさに授業中にもかかわらず、笑ってしまうこともしばしばでした。子どもたちには、漢字学習や給食指導で厳しく接した面もありましたが、何か一つでもお子さんが身に付けていたら幸いです。

子どもたちは、これから社会を担う大切な宝物です。たくさん体験し、心身共に豊かに成長することを願っております。9年の間、お付き合いくださいました保護者の皆様に感謝申し上げます。有り難うございました。



石田 美喜子 事務職員（退職）

この度、1年間の期間満了につき退職することとなりました。江差町の美しい景色と美味しい海産物を楽しみにしていましたが、江差町のほか道南の道の駅めぐりをし、美味しい物をたくさん食べることができました。また、新幹線に乗る目標も達成できました。



南が丘小学校の関係者をはじめ、檜山の方々は本当に誠実で優しく、日々癒されていました。今後は実家のある当別町へ帰ります。またどこかで元気にお会いできると嬉しいです。ありがとうございました。

山根 里美 教諭（上ノ国町立上ノ国小学校へ）

カタン…コトン…と江差線の音が聞こえていた8年前に赴任してきました。今では、線路すらなくなってしまいましたが、子どもたちの元気な声が響き渡る学校であることは変わっていません。のびのびと明るい子どもたち、協力的でいつも見守ってくれる保護者の方々、子どもたちのことを第一に考えて動く先生方からは、多くのことを学ばせてもらいました。ここで得たことを次の上ノ国小学校でも生かせるようさらなる努力をしていきたいです。本当にお世話になりました。この出会いに感謝しています。ありがとうございました。



永井 朋子 教諭（函館市立桔梗小学校へ）

2014年4月。江差町での生活が始まり、南が丘小学校での生活が始まりました。期待と不安を胸に、着任式を迎えたことをよく覚えています。とびつきりに元気な子どもたちとの出会いがあり、それからというもの、屈託のない明るい笑顔とやる気あふれる姿勢に、たくさんのパワーをもらってきました。子どもたちとともに充実した日々を送ることができ、とても幸せでした。今後も、心身ともにさらに大きく成長し、大いに活躍してほしいと願っています。そして、PTAの皆様には大変お世話になりました。3年間、本当にありがとうございました。



新岡 里香 教諭（上ノ国町立河北小学校へ）

この度、4年間過ごした南が丘小学校を旅立つことになりました。子どもたちの成長を間近で見ていると、何度も胸が熱くなる瞬間があり、教師としての喜びを感じました。ふとした瞬間に、子どもたちの笑顔に癒されたり、五勝手浜の向こうに沈む夕日に背中を押してもらいました。南小の素直でかわいい子どもたちや、温かい保護者の皆さま、信頼できる先生方に育てていただいたこと、心から感謝しています。新天地でも「新岡節」で頑張ります。



高森 龍太郎 教諭（青森県八戸市立是川小学校へ）

この度、家族の都合により南が丘小学校から異動することになりました。1年という短い期間ではありましたが、南が丘小学校で学んだことは、本当に大きな財産となっています。朝の登校の際の元気な挨拶や何事にも最後まであきらめず一生懸命頑張ろうとする真っ直ぐな姿勢などから、私自身もたくさん勉強させて頂きました。天気の良い日に1階ホールから見渡せる広大な海やきれいな夕日を見ることができたのも思い出の一つです。青森県に戻っても、南が丘小学校での経験を生かして、頑張ります。ありがとうございました。

